合志市 議会だより 2024年6月定例会

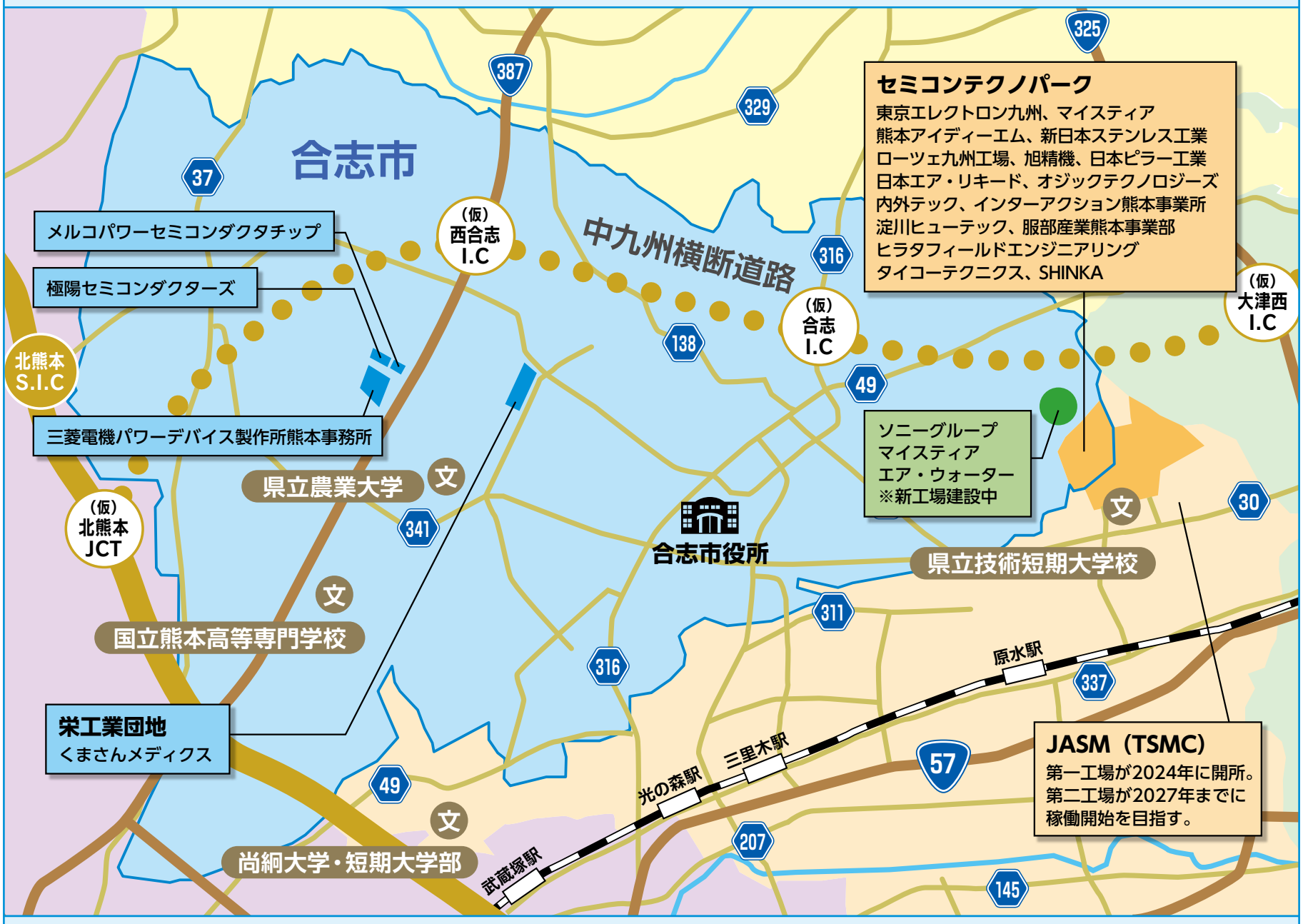
きずな

第74号

令和６年第２回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
令和６年８月16日発行

進む！ 新生シリコンアイランド九州！！



世界的な半導体受託製造メーカーTSMCが菱陽町に工場進出を決定したニュースが報じられて以来、半導体関連の企業が続々と本市への進出や設備増強を表明しています。先日は、ソニーグループによる本市での画像センサーの新工場建設も発表されました。もともと合志市には半導体関連企業が20社あり、TSMCの進出が決定した令和３年度以降11社が新設・増設を決定しており、本市を含むこの地域への半導体産業の集積が進んでいます。市議会としても、これらのメリットを十分に享受できるように取り組む一方で、交通問題や地下水保全への対応といった課題にも真摯に向き合っていきます。

合志市議会　６月定例会の流れ

６月５日
開会
市長より議案について提案理由の説明

→ **６月６日・７日・10日**
一般質問
10人の議員による一般質問にて市政を質す

→ **６月17日**
質疑・付託　予算決算常任委員会
議案に対する質疑の後、各所管の委員会へ付託
予算関係事件の質疑の後、各分科会へ分担付託

６月18日・19日
各常任委員会（分科会）
各常任委員会（分科会）にて議案の審査

→ **６月24日**
予算決算常任委員会
分科会長報告、自由討議による質疑と総括質疑事項選定

→ **６月28日**
予算決算常任委員会
総括質疑、討論・表決

→ **７月２日**
討論・採決　閉会
各委員会からの審査報告の後、討論・採決
（結果は６面の賛否表参照）

もくじ CONTENTS

- 表紙……1
- ６月定例会の流れ……1
- 令和６年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、条例改正、人事案件、請願……2
- 意見書、行政視察、議員表彰……3
- 常任委員会・分科会の審査概要……4
- 一般質問……5
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記等……6

令和６年度 一般会計補正予算 可決・承認

補正額　20億1,603万６千円

- 第１号　６億8,938万２千円（増額）
- 第２号　12億6,900万７千円（増額）
- 第３号　5,764万７千円（増額）

総　額
291億8,703万６千円

第１号

定額減税補足給付金事業
5億6,904万4千円

生活者支援対策の中で、定額減税を十分に受けられない方に対して給付金を支給し支援するもの

新たに住民税非課税等となる世帯への給付金事業
1億2,033万8千円

令和６年度に新たに非課税等となる世帯、低所得世帯等に給付金を支給し支援するもの

第３号

定額減税補足給付金事業
5,764万7千円

最新の課税情報に基づき再算定し追加するもの

第２号

公共施設整備基金積立金　2億5,765万円

中九州横断道路建設工事が総合運動公園に及ぶことによる補償費の一部を、次年度以降の整備に係る財源とするためのもの

児童手当支給事業　4億629万4千円

子ども・子育て支援法の改正により、10月から児童手当の対象者や手当額が拡充されることに伴うもの

各学校給食費補助金　4,210万2千円

物価高騰に伴う学校給食費の保護者負担増を抑制するためのもの

新型コロナウイルス感染症予防接種事業
7,395万5千円

新型コロナウイルス感染症の予防接種が定期接種となったことに伴い、接種体制を整備するためのもの

校舎等施設修繕事業　2億3,621万円

各小中学校における学校施設の機能改善及び教育環境の整備を図るためのもの

令和６年度 国民健康保険特別会計補正予算 可決

補正額　519万６千円（増額）

総　額
65億2,593万４千円

第１号

国民健康保険予算編成事務事業　519万6千円

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたシステム改修のための委託料等

条例改正 可決・承認

●合志市税条例の一部を改正する条例

令和６年度個人住民税所得割から、納税者及び配偶者を含めた扶養家族１人につき１万円を減額する特別税額控除をするためのもの。

●合志市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

熊本県重度心身障がい者医療費助成事業補助金交付要領の一部が改正されたことに伴うもの。

●合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額引き上げと軽減判定所得の見直しをするもの。

●合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が公布されたことに伴い、小規模保育事業所等の職員配置基準を改めるもの。

他１件

議員の賛否は６面をご覧ください。

人事案件 同意

合志市固定資産評価審査委員会委員の選任　中島（なかしま） 眞由美（まゆみ） 氏（西須屋団地）　上林（かんばやし） 節郎（せつろう） 氏（東大池）　鈴木（すずき） 亜矢（あや） 氏（黒石原）

合志市教育委員会委員の任命　鷹木（たかき） 愛（あい） 氏（新開）

請願 学校給食費の無償化と安全な地元農産物の活用を求める請願 不採択

請願の主旨

1 早急に、小中学校の学校給食費を市の財政負担で無償化してください
2 地元農産物を活用し、有機食材も取り入れて安心安全な学校給食を提供してください
3 国に対して、小中学校の学校給食費を無償化するよう働きかけてください

請願者…合志市学校給食をよくする会

※賛成討論反対討論の内容は右のQRコードからご覧ください。

委員会提出議案

学校給食法の改正を求める意見書

可決

学校給食法第１条において、学校給食は「児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである」とされ、「食育の推進」がその役割と目的として規定されているとおり、子どもたちにとって非常に大切なものである。同法では学校給食の普及は国と地方公共団体の努力義務とされており、給食施設の整備及び設備に要する経費並びに運営に要する経費は学校設置者の負担、食材等の費用は保護者の負担とされている。

昨今の不安定な経済情勢により、学校給食費をはじめとする教育費などに対する子育て世帯の経済的負担感は強く、国も令和５年12月22日に閣議決定された「こども未来戦略」において「子育てや教育にかかる費用負担」が少子化の背景にある様々な要因の一つであるという認識を示している。子育て世帯の経済的負担軽減等の対策として一部の自治体が学校給食費の無償化を行っているが、自治体の規模や財政事情により実施できない市町村もあり、共通の基礎的な教育の提供に差が生じている。義務教育において、自治体間でその経費負担に大きな格差が生じることがないよう、また、安全で質の高い学校給食が子どもたちに提供できるよう下記の事項を強く要望します。

記

１．義務教育諸学校における学校給食を努力義務から義務に改めること
２．学校設置者の負担とされている施設及び設備に要する経費を国の負担とすること
３．保護者の負担とされている食材等の経費を国の負担とすること

以上、地方自治法第99条の規定により提出します。

令和６年７月２日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣　　**あて**
財務大臣
文部科学大臣

提出者…文教経済常任委員長
辻　大二郎

文部科学大臣政務官　本田顕子様（熊本在住）に、議長から意見書を渡しました。

行政視察を受け入れました

視察日	議会名	視察の目的	議会対応者
4月25日(木)	**京都府宇治市議会** 会派　うじ未来	株式会社こうし未来研究所について	澤田雄二 副議長 青山隆幸 総務常任委員長
5月 9日(木)	**熊本県南関町議会** 議会運営委員会	デジタル化推進に伴い議会（定例会・各委員会）等のタブレット端末またはパソコン等の運用関係について	後藤修一 議長 西嶌隆博 議会運営委員長 辻藍 健康福祉常任委員長
5月16日(木)	**茨城県ひたちなか市議会** 総務生活委員会	熊本地震の検証と災害対策について	後藤修一 議長 青山隆幸 総務常任委員長
5月17日(金)	**神奈川県海老名市議会** 文教社会常任委員会	eスポーツを活用した認知症予防等への取り組みについて	後藤修一 議長 辻藍 健康福祉常任委員長
7月 4日(木)	**栃木県足利市議会** 会派　あしかが自民党議員会	半導体企業進出に伴う行政の対応と今後について	後藤修一 議長 辻大二郎 文教経済常任委員長
7月 4日(木)	**茨城県行方市** 総務委員会		
7月17日(水)	**石川県かほく市議会** 教育福祉常任委員会	産学官連携による健幸都市こうしの実現に向けた取組について	後藤修一 議長
8月 8日(木)	**愛知県豊田市議会** 会派　自民クラブ議員団　八面会	官民連携によるまちづくりについて	後藤修一 議長 青山隆幸 総務常任委員長

議員表彰

第100回全国市議会議長会定期総会において来海恵子議員及び坂本武人議員が議員在籍20年表彰を受けました。

第100回全国市議会議長会定期総会において後藤修一議長の社会文教委員としての貢献に対して感謝状が授与されました。

常任委員会・分科会の審査概要

総務

委員長 青山隆幸
副委員長 犬童正洋
委員 澤田雄二
委員 来海恵子
委員 西嶌隆博
委員 中元緑

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第２号）

財　政　課

問 公有財産売払収入は何か。
答 中九州横断道路建設に伴う総合運動公園の建物にかかる補償額の見込みの一部である。

総　務　課

問 合志市職員の大卒（一般行政職）の初任給185,200円をどう考えているか。
答 大卒（一般行政職）の初任給については、国の基準に基づき定めている。

安心安全課

問 黒石原の防災行政無線受信装置の改修工事は、当初予算に間に合わなかった理由は。また、火災保険等で対応できるか。
答 保守点検事業者による故障箇所の調査や修繕方法等の報告が本年３月であったため、当初予算に間に合わなかった。
共済保険に加入しているので、最大で工事費用の２分の１を保険金として受け取ることができる。

企　画　課

問 レターバスの運行委託について、当初予算ではなく補正予算に計上した理由は。
答 レターバスの南ルート２停留所の追加について、運輸局への申請手続き及び承認が本年３月であったため、当初予算ではなく、補正予算に増額計上するものである。

文教経済

委員長 辻大二郎
副委員長 永清和寛
委員 吉永健司
委員 青木照美
委員 齋藤正昭
委員 村上香織

【常任委員会】
令和６年度合志市下水道事業会計補正予算（第１号）

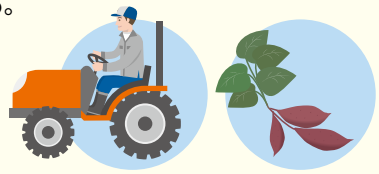
下 水 道 課

問 給与は減額だが手当は増額となっている。増額となっている手当の区分は何か。
答 児童手当等の増額が主な原因である。

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第２号）

農　政　課

問 経営発展支援事業について、申請者数と事業内容は。
答 ３名の新規就農者が、トラクターやかんしょ（サツマイモ）洗浄機等の購入を計画している。



人権啓発教育課

問 競売申立て対象になっている住宅新築資金等貸付金の債権について、地方税法の適用を受けるのか。
答 当該債権は地方税法の適用を受ける公債権ではなく、民法の適用を受ける私債権となる。

学校教育課

問 合志楓の森小中学校の教室棟の増築について、18教室とのことだが、現在の進捗状況は。また、特別支援学級分は勘案されているのか。
答 建築設計は完了している。予想される児童生徒数増と年々高まる特別支援教育への要望による支援学級増も勘案し18教室で試算している。
問 学校給食費補助金については、保護者へ支払う補助なのか。また、児童生徒一人あたりに換算するといくらになるのか。
答 物価高騰による保護者負担を増やさないための補助であり、保護者への直接の補助金ではない。金額は、一人あたり小学生で年間約5,300円、中学生で約6,100円の補助に相当する。

健康福祉

委員長 辻後藤祐二
副委員長 坂本武人
委員 上田欣也
委員 濱元幸一郎
委員 大塚薫

【常任委員会】
令和６年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）

健康ほけん課

問 国保加入者全員にマイナ保険証の紐づけ状況確認のお知らせを送付するのか。
答 紐づけ状況確認のお知らせについては、全加入者へ送付する。
問 マイナ保険証を希望されない方への対応はどうなるのか。
答 マイナ保険証を希望されない方については、本人からの申請にもとづき、資格確認書を交付する。

【分科会】
令和６年度合志市一般会計補正予算（第２号）

健康ほけん課

問 新型コロナワクチン予防接種の積算根拠となる人数は何か。
答 昨年度の65歳以上のインフルエンザ予防接種受診者数を根拠としている。

こども未来課

問 母子家庭等高等職業訓練促進給付金について、何か行政としての働きかけ等を行なったために増額補正を行なうものなのか。
答 毎年８月の児童扶養手当の現況届や広報、ホームページ等で広報周知に努めている。

６月18日　現地調査：庁舎内健康福祉部・ヴィーブル内こども部
（今年度からの組織改編の確認）

健康福祉部現地調査

こども部現地調査

予算決算

委員長 澤田雄二
副委員長 西嶌隆博
委員 全議員（議長を除く）

●令和６年　６月17日（月）**全体会**　質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。
●令和６年　６月18日（火）～６月19日（水）**分科会**　３分科会による審査を行なった。
●令和６年　６月24日（月）**全体会**　分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。
●令和６年　６月28日（金）**全体会**　執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。

（１）公有財産売払収入及び公共施設整備基金積立金について

問 ①公有財産売払収入の積算の妥当性の確認
②公共施設整備基金積立金の現状の確認
③財政計画と長期的な展望
答 国と協議を重ねて補償内容を確認しており、国の基準において、適正に積算されていると認識している。
公共施設整備基金は、公共施設の整備に要する経費の財源に充てる基金として設置しており、今回の補正額等を含め今年度末の残高見込みは23億８千836万６千円となる。
起債額や一般財源の平準化を図ることを目的として基金を確保しておくことは必要と考えており、今後も計画的に事業を行ないながら、事業費が低い時期には基金積み増しができるよう財政運営を行なっていく。

（２）学校グラウンドへのナイター設備設置計画について

問 ①生涯学習課で予算計上している意図と管理責任の確認
②学校グラウンドを社会教育施設として利用する場合の基準の確認
③今後の他の学校等への施設整備の展望
答 総合運動公園の運動施設について、移設や代替施設が必要となり、学校施設のナイター設備整備及び管理は生涯学習課となる。
学校施設の社会体育施設としての利用は、学校行事や児童・生徒の利用を優先し、空いている時間を一般利用者に開放する。
現在のところ他に設置計画はないが、今後の利用者ニーズに応じ、バランスや周辺への影響に配慮しながら検討していく。

（３）放課後児童クラブ障害児受入事業について

問 ①事業内容と事業利用者の推移の確認
②現状で受け入れ困難なケースの対応の確認
③今後の体制整備の展望
答 放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を預かり、その遊びと生活を支援し、健全育成を行なう場で、今回の補正は放課後児童健全育成事業で、医療的ケア児を受入れるために看護師等の配置に要する費用を計上したものである。また、放課後児童クラブに登録している障がい児数は増加傾向にある。
放課後児童クラブに入所を希望する障がい児は年々増加しているが、人数に応じた指導員等の加配ができている。現状で受け入れが困難なケースは多くはないが、医療的ケア等の支援を要する場合の看護師等の確保が課題となる。
児童の状況については学校と放課後児童クラブとの間で情報共有しており、加えて、巡回支援専門員整備事業を活用し、現場における連携の仕組みはできている。今年度策定する、こども・子育て支援事業計画において利用量を見込み、事業の進捗状況確認と計画評価を行ないながら、受け皿の整備、適切な支援員の配置ができるよう対応していく。

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧いただけます。

濱元幸一郎議員

環境対策について

問　セミコンテクノパークで操業している企業は全て公害防止協定の締結の対象である。他の自治体では法令以上の各種管理目標などを盛り込み厳格に運用しているところもある。TSMCやSONYをはじめ今後進出してくる半導体関連企業に対して最新の技術で利用水の100%再利用、有害廃液を放出させないなど、公害防止協定の中で基準を定める必要があるのではないか。

答　関連企業並びに県と連携しながら、適切な対策を講じていく。市としては条例制定による上乗せ規制や義務的な協定の締結よりも、企業と自治体が協力して、環境汚染を防止するなどの対策に取り組んでいきたいと考えている。

その他の質問事項
- 交通渋滞対策について
- 地方自治法改定案について

上田　欣也議員

特別職報酬等審議会について

問　民間企業の賃上げや物価高騰もあり、公務員の給与も人事院勧告で大幅に上がっている。今後この傾向は続くと予想されるが、本市の特別職の報酬については条例改正を伴うので、審議会の議論に委ねることになるのは当然である。これを先延ばしにせず毎年でも審議会を開催して、その年々の状況を議論してもらうのもよいと考えるが、いかがか。

答　特別職報酬等審議会は、報酬改定条例を市長が諮問する機関である。変化が著しい社会経済状況の確認や他市との比較を行ない、必要と判断したときに諮問する。現在の条例改正等も踏まえ、毎年開催している自治体について研究していきたい。

その他の質問事項
- 指定暑熱避難施設について
- 公式SNS等の活用について　他

来海　恵子議員

カスタマーハラスメントについて

問　ここ５年間で、入庁10年以内の離職者数とその理由は。

答　離職者数は10名で、健康上や新しい職種へのチャレンジ等である。

問　本市では、カスタマーハラスメントはあるのか。

答　電話による長時間対応を強いるカスタマーハラスメントが見受けられる。

問　どのような取り組みで職員を守っているのか。

答　次年度から、職員の名札をフルネームから名字のみに変えることも検討している。職員が最大限の能力を発揮できる職場環境の一環として、これまでの様々な事例を念頭にハラスメント対策をさらに進化させていく必要があると考えている。

その他の質問事項
- 子育て支援について
- 大谷翔平選手が寄贈したグローブについて

大塚　薫議員

がん患者の迅速な介護認定について

問　要介護認定の申請から決定までどれくらいか。がん患者も同じか。今後の迅速認定の取り組みについての見解を問う。

答　１か月程度の期間を要しているが、急速な症状の増悪が見られる方については優先的に調査し、介護認定審査会に諮っている。時間短縮のため今年度から認定調査員を１名増員している。

問　がん患者の容体が急速に悪化した際の、区分変更申請の結果が出るまでの期間と、今後の見通しについて問う。

答　１か月程度だが、国のシステムの統一化が令和７年に予定されている。介護認定審査会を菊池広域連合で実施しているため、統一したシステムができ次第運用も含めて協議をしていきたい。

その他の質問事項
- 産後ドゥーラについて
- アピアランスケアについて　他

齋藤　正昭議員

大手半導体企業の進出に伴う地下水及び電力について

問　地下水の水位の監視は出来ているのか。

答　上水道水源地井戸の水位については、遠方監視装置により、リアルタイムでの計測確認が可能であり、監視していく。

問　合志市は畜産地帯だが、畜産農家は浅井戸が多いと聞く。最悪の事態を想定した畜産農家への水補給は考えているのか。消防が火災時に竜門ダムの畑灌水を利用しているように、畜産農家への利用

給水は考えられないか。

答　市としては、水位等の情報提供を考えている。県酪連では、令和２年８月に停電断水対策を中心とした詳細な農業危機管理対策マニュアルが策定され、周知が図られているところである。

その他の質問事項
- 市の財政状況について

永清　和寛議員

多様化するゴミ捨てニーズへの対応を！

問　市民の生活サイクルは多岐にわたっているため、24時間対応のゴミ回収所設置や夜間回収、戸別回収は実施できないか。

答　24時間対応の回収所や夜間回収は、費用面や搬入先の受付時間の問題に加え、騒音が発生するため現在は考えていない。高齢者向けの戸別回収は「ぽっかぽかサポート」事業でゴミ出し支援を行なっており、現在約30名が利用している。

問　廃食用油から高純度バイオディーゼル燃料を作る「わくわく油田プロジェクト」を脱炭素対策として取り入れてはいかがか。

答　廃食用油の回収は、廃棄コストとCO_2削減の一石二鳥の取り組みであり、より多く回収できるように効果的な啓発に取り組む。

その他の質問事項
- 電気の地産地消について
- 水素エネルギーの展望について

村上　香織議員

アピアランスケア事業について

問　がん患者が医療用ウイッグ、胸部補正具などを購入するための費用を一部助成するアピアランスケア事業を行なう予定があるのか。

答　現在、助成は行なっていない。アピアランスケア事業について必要性は十分認識している。国や県の制度を今後見ながら、がん患者の外見の悩みを抱えている方への医療用ウイッグ、胸部補正具の

購入を一部助成することで、心理的・経済的負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図り、社会生活の支援を行なっていきたいと考えている。今年度中にしっかりと議論をしながら進めていきたい。

その他の質問事項
- 防災について

辻　大二郎議員

災害の備えについて

問　地区防災計画の策定は現状で何割か。

答　全87行政区のうち95%で策定済みである。新しく開発された地区などでは、まだ策定がされていない。

問　災害備蓄品の配布対象は。

答　熊本地震における最大避難者数などから配布対象者数を8,000人と想定し、年齢区分に応じた配布物資を設定している。

問　避難所運営が長期化する際、屋内テントの設置時期はいつが最適ととらえるか。

答　各避難所の状況をしっかりと把握し、環境のよい避難所に避難者を集約することなどを含め、全体の環境を整えて判断する。

青山　隆幸議員

不登校について

問　令和６年３月末の本市の小中学校における不登校は280名、不登校傾向は315名である。不登校児童生徒数が増えた原因は。

答　令和２年度から令和４年度にかけて毎年度大幅に増加している。主な要因はコロナ禍の影響であると認識している。

問　国の調査では、不登校の原因の一つにネット依存・ゲーム依存が上位に位置している。本市で独自に調査する考えはあるのか。

答　県の「心のアンケート」や小学５年以上は「生活ノート」で、家庭での様子が把握出来ている。また保護者との連携でPTAスマホルールがある。保護者からの相談があれば、こども家庭課等関係機関と情報を共有して支援を行なっていきたい。

その他の質問事項
- 保護者や地域からの学校への要望等対応
- 教員不足について

中元　緑議員

移動支援事業、日中一時支援事業の見直しを！

問　特別支援学校に通学している児童の保護者が就労、もしくは就労等を希望している場合、送迎対応が必要なケースにおいて、両立が困難な状況が発生している。移動支援事業の見直し、または、日中一時支援サービス事業の利用の検討が必要ではないか。

答　移動支援事業は、保護者が傷病等で障がい児の送迎ができない場合や通学路に慣れるための訓練目的の支援については対象としている。また、そういった要望が上がったら、課題整理し、サービス事業所等との協議が必要であれば進めてきたい。

その他の質問事項
- ファミリーサポートセンター事業について
- 産後ケア事業について

賛　否　一　覧　表

※　議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり　可=可決　承=承認　同=同意　適=適任　不=不採択
※　採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり　○=賛成　●=反対　欠=欠席　△=退席　長=議長　（議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。）

令和６年第２回定例会審議結果（６月５日～７月２日）

議案等の名称				議員名 / 議席番号	議決結果	1 中元 緑	2 村上 香織	3 大塚 薫	4 永清 和寛	5 辻 藍	6 辻 大二郎	7 後藤 祐二	8 犬童 正洋	9 齋藤 正昭	10 青山 隆幸	11 西嶌 隆博	12 濱元 幸一郎	13 上田 欣也	14 青木 照美	15 坂本 武人	16 吉永 健司	17 来海 恵子	18 澤田 雄二	19 後藤 修一	賛成	反対
条例	承１	専決処分（合志市税条例の一部を改正する条例の制定）の承認			承	全会一致																	長	18	0
条例	承２	専決処分（合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）の承認			承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	長	17	1
条例	議45	合志市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例			可	全会一致																	長	18	0
条例	議46	合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例			可	全会一致																	長	18	0
条例	議47	合志市営住宅条例の一部を改正する条例			可	全会一致																	長	18	0
予算	承３	専決処分（令和６年度合志市一般会計補正予算（第１号）の決定）の承認			承	全会一致																	長	18	0
予算	議48	令和６年度合志市一般会計補正予算（第２号）			可	全会一致																	長	18	0
予算	議49	令和６年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）			可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	長	17	1
予算	議50	令和６年度合志市下水道事業会計補正予算（第１号）			可	全会一致																	長	18	0
予算	議51	令和６年度合志市一般会計補正予算（第３号）			可	全会一致																	長	18	0
人事	同１	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任			同	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0
人事	同２	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任			同	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0
人事	同３	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任			同	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0
人事	同４	合志市教育委員会委員の任命			同	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	0
報告	報２	令和５年度合志市一般会計繰越明許費の報告			報告終了																					
報告	報３	令和５年度合志市工業団地整備事業特別会計繰越明許費の報告			報告終了																					
報告	報４	令和５年度合志市下水道事業会計予算繰越の報告			報告終了																					
報告	報５	専決処分（損害賠償に係る額の決定）の報告【諸般の報告】			報告終了																					
請願	請願	請１	学校給食費の無償化と安全な地元農産物の活用を求める請願		不	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	長	2	16
委員会提出	意見書	委提２	「学校給食法の改正を求める意見書」の提出		可	全会一致																	長	18	0

○お詫びと訂正

議会だより「きずな」第73号の８頁の記事の中で間違いがありました。お詫びして訂正いたします。
８頁　賛否表　臨時会の議案第４号の件名について
（誤）『合志市手数料徴収条例の一部を改正する条例』　→　（正）『令和５年度西合志南小学校普通教室棟増築建築工事請負変更契約の締結』

令和６年第３回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
8	26	月	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
8	27	火	本会議	一般質問
8	28	水		
8	29	木		
9	2	月	本会議	質疑、各常任委員会付託
9	2	月	予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
9	3	火	常任委員会（分科会）	付託事件の審査
9	4	水		
9	5	木		
9	10	火	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
9	17	火	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
9	19	木	本会議	委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案（上程、質疑、討論、採決）

編集後記

猛暑の中、熱中症が心配される季節ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

６月議会を終えた頃、地元の田んぼで田植えを手伝う機会がありました。泥の中で苗を植える作業は大変でしたが、自然と触れ合うことで心が洗われるような気持ちになりました。その田んぼにも稲が育ち、稲穂も少しずつ重くなってくる季節となりました。

まだまだ暑さが厳しい日が続きます。気候変動適応法が改正され、昨年まで発表されていた「熱中症警戒アラート」が法に位置づけられるとともに、新たに「熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）」が創設されました。熱中症のリスクが高まった際に一時的に避難できる場所として、冷房設備がある市内10箇所の施設をクーリングシェルターに指定し、一般に開放しています。危険な暑さから身を守り、暑い夏を乗り切りましょう。

５月31日、ソニーセミコンダクタソリューションズ社は合志市竹迫に新工場の建設計画を発表しました。渋滞問題など懸念されることもありますが、この新工場は、将来のモバイル用イメージセンサーの需要増に備えるものであり、地域の雇用機会拡大や産業振興、そして合志市の発展にも貢献することが期待されます。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。次回の議会だよりも、皆様にとって有益な情報をお届けできるよう努めてまいります。

（村上　香織）

議会広報調査特別委員会

委員長　永清　和寛　　副委員長　辻　藍
委　員　犬童　正洋　　委　員　大塚　薫
委　員　村上　香織　　委　員　中元　緑

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。
合志市議会　検索

ホームページアドレス
https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html